



「 〇〇の統計データが見たい! 」というとき、皆さんはどうやって調べていますか?  
今回は、統計を調べるときに有効なツールをいくつか紹介します。

## 「必要な統計がどの資料に載っているのか」を知りたいとき

『統計情報インデックス/2003』 総務庁統計局編 日本統計協会 (請求記号: R350.19 ソウ 03)  
各府省と民間機関の主要な統計調査についての情報 (H10 年 ~ 14 年までに刊行されたもの) が収録されており、「キーワード索引」から統計を検索できます。本学図書館に所蔵しています。

統計の掲載されている資料の書誌を調べるものなので、統計データそのものは載っていません。

## インターネットから統計を調べるとき

**統計データポータルサイト** <http://portal.stat.go.jp/>

各府省等がそれぞれに提供している各種の統計データを一括して掲載しています。ガイド機能・検索機能付きなので、政府の統計情報を効率的に探し出せます。

**総務省 統計局** <http://www.stat.go.jp/>

国が実施する統計調査などを分野別・省庁別に掲載しており、データ検索もできます。国勢調査・人口推計など、統計局の最新統計データや、「日本統計年鑑」「世界の統計」などの最新版の統計書も掲載しています。また、各府省・都道府県の統計情報、国際機関、外国政府の統計機関のホームページへリンクしています。最新の統計を見たいとき有効です。

**統計リンク集** <http://cpmserv.cpm.ehime-u.ac.jp/sato/link/>

人口、労働、経済、産業、司法、生活、厚生、教育、地域などのさまざまな分野の統計にリンクしている非常に便利なリンク集。

## 本学図書館所蔵の主要な統計参考図書(統計データそのものを掲載している資料)

『日本統計年鑑』(R351 二ホ) 総務省統計局 日本統計協会

基本的な中央官庁統計を体系的に収録。事項索引あり。最新版は、統計局の HP から見る事ができる。

『日本国勢図会』(R351 二ホ) 矢野恒太記念会 国勢社

日本の社会・経済情勢を表とグラフでわかりやすく解説。事項索引あり。

『世界国勢図会』(R350.9 七) 矢野恒太記念会 国勢社

主要国の基礎データを掲載。事項索引あり。国際統計を比較するときに便利。

『新潟県統計年鑑』(R351.41 二イ) 新潟県企画調整部統計課 新潟県統計協会

新潟県の基本的な統計を総合的・体系的に収録。事項索引あり。インターネットでも見る事ができる。

にいがた県統計BOX <http://www.pref.niigata.jp/toukei/data/toukei-nenkan.html>

今回紹介したのは、統計を調べるときの基本的な参考図書です。すべて「参考図書コーナー」にあります。